



## 2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月12日

上場会社名 システムズ・デザイン株式会社  
 コード番号 3766 URL <https://www.sdcj.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 隈元 裕  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 岡本 芳明  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 03-5300-7800

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	5,616	5.4	42		70		20	
2020年3月期第3四半期	5,938	9.3	369		360		270	

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 26百万円 ( %) 2020年3月期第3四半期 268百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	6.08	
2020年3月期第3四半期	77.39	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	5,134	3,510	68.4	1,031.15
2020年3月期	5,075	3,528	69.5	1,036.30

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 3,510百万円 2020年3月期 3,528百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		13.00	13.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,882	6.4	158		163		75		22.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	3,940,000 株	2020年3月期	3,940,000 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	535,185 株	2020年3月期	535,185 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	3,404,815 株	2020年3月期3Q	3,489,994 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報、(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により経済活動が制限され、極めて厳しい状況で推移しました。感染拡大の防止策を講じるなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあり景気を持ち直しの動きもありましたが、依然として感染拡大による下振れのリスクがあり先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する情報サービス分野においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、企業のテレワーク環境の整備やデジタル化への取り組み強化の意欲が高まっておりIT投資は堅調に推移しているものの、一方で、新型コロナウイルス感染症の影響により企業収益の悪化した顧客企業の投資抑制もあり、予断を許さない状況となっております。

このような状況の下、当社グループでは、継続案件や新規案件の受注確保、低採算案件の収益性の改善、人材育成及び採用活動への投資などに注力してまいりました。また、事業の選択と集中のもと進めてまいりました開発支援ツールを活用した開発業務が好調に推移いたしました。新技術・新サービスとして取り組んでおります「テレワーク環境導入支援サービス」についても更なる拡大を目指してまいります。

なお、当社グループでは、新型コロナウイルス感染予防ガイドラインに沿った対策を講じており、感染防止と事業継続体制の維持のため、従業員の在宅勤務や時差出勤等を継続して推進しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は5,616,575千円(前年同期比5.4%減)となりましたが、営業利益は42,902千円(前年同期は△369,544千円の営業損失)、経常利益は70,846千円(前年同期は△360,951千円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は20,692千円(前年同期は△270,105千円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### ① システム開発事業

システム開発事業につきましては、開発支援ツールを活用した開発業務が好調に推移しました。また、レビュー体制を強化し品質管理を徹底したことによる収益性の改善の成果もあがっております。一方で、顧客企業の投資抑制もあり、子会社の業績が低調に推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は2,814,732千円(前年同期比5.4%減)、営業利益は4,917千円(前年同期は△359,488千円の営業損失)となりました。

#### ② アウトソーシング事業

アウトソーシング事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、想定していた受注の落ち込みがございました。一方で、低採算案件の契約条件の見直しやコスト構造の改善が計画通り推移しました。また、前期業績が低迷した子会社に関しましては、業務改善が進んでおり成果があらわれております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は2,801,842千円(前年同期比5.5%減)、営業利益は37,984千円(前年同期は△10,055千円の営業損失)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の増加等により前期末比59,309千円増の5,134,309千円となりました。純資産は、利益剰余金等の減少により前期末比17,505千円減の3,510,887千円となり、自己資本比率は68.4%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年5月11日の「2020年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。通期の連結業績予想には新型コロナウイルス感染症による影響を織り込んでおり、現時点では業績予想の範囲内であると考えております。

しかしながら不確定要素が多く存在することから、今後業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示します。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,945,694	2,311,647
受取手形及び売掛金	1,426,361	935,445
商品及び製品	29,998	39,886
仕掛品	136,678	375,466
原材料及び貯蔵品	16,326	14,118
その他	103,780	90,675
貸倒引当金	△1,004	△608
流動資産合計	3,657,836	3,766,631
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	421,272	421,860
減価償却累計額	△285,541	△292,816
建物及び構築物(純額)	135,730	129,043
土地	107,273	107,273
リース資産	5,640	16,500
減価償却累計額	△2,820	△3,847
リース資産(純額)	2,820	12,653
その他	284,416	285,832
減価償却累計額	△238,494	△244,615
その他(純額)	45,922	41,216
有形固定資産合計	291,745	290,186
無形固定資産		
のれん	471,519	407,280
ソフトウェア	2,967	1,879
その他	7,644	7,644
無形固定資産合計	482,131	416,804
投資その他の資産		
投資有価証券	53,587	69,162
長期貸付金	1,646	1,165
繰延税金資産	345,644	344,707
その他	242,406	245,651
投資その他の資産合計	643,286	660,687
固定資産合計	1,417,163	1,367,678
資産合計	5,075,000	5,134,309

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	33,463	27,413
リース債務	3,330	5,719
未払金	499,758	494,384
未払法人税等	17,830	42,013
賞与引当金	165,163	79,480
受注損失引当金	102,076	88,850
その他	215,539	347,333
流動負債合計	1,037,162	1,085,196
固定負債		
リース債務	3,587	10,646
繰延税金負債	1,992	5,506
役員株式報酬引当金	—	3,818
役員退職慰労引当金	45,890	—
退職給付に係る負債	447,297	461,050
資産除去債務	3,005	3,059
その他	7,671	54,144
固定負債合計	509,444	538,225
負債合計	1,546,606	1,623,421
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	333,906	333,906
資本剰余金	293,182	293,182
利益剰余金	3,137,691	3,114,121
自己株式	△258,077	△258,077
株主資本合計	3,506,702	3,483,132
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,417	7,059
退職給付に係る調整累計額	25,108	20,695
その他の包括利益累計額合計	21,690	27,755
純資産合計	3,528,393	3,510,887
負債純資産合計	5,075,000	5,134,309

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	5,938,929	5,616,575
売上原価	5,233,443	4,499,307
売上総利益	705,485	1,117,267
販売費及び一般管理費	1,075,030	1,074,365
営業利益又は営業損失(△)	△369,544	42,902
営業外収益		
受取利息	29	15
受取配当金	2,870	2,034
助成金収入	2,737	25,066
その他	3,243	828
営業外収益合計	8,881	27,944
営業外費用		
支払利息	14	—
支払手数料	273	—
営業外費用合計	288	—
経常利益又は経常損失(△)	△360,951	70,846
特別利益		
受取保険金	10,000	—
保険解約益	3,720	—
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	13,720	0
特別損失		
固定資産除却損	1,322	0
減損損失	533	—
その他	18	—
特別損失合計	1,874	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△349,105	70,847
法人税等	△79,000	50,154
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△270,105	20,692
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△270,105	20,692

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△270,105	20,692
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,901	10,476
退職給付に係る調整額	△1,528	△4,412
その他の包括利益合計	1,373	6,064
四半期包括利益	△268,732	26,756
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△268,732	26,756
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2019年4月1日至2019年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	システム開発	アウトソーシング	合計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	2,975,433	2,963,496	5,938,929	—	5,938,929
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,975,433	2,963,496	5,938,929	—	5,938,929
セグメント損失 (△)	△359,488	△10,055	△369,544	—	△369,544

(注) セグメント損失 (△) の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

固定資産に係る重要な減損損失はありません。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	システム開発	アウトソーシング	合計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	2,814,732	2,801,842	5,616,575	—	5,616,575
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,814,732	2,801,842	5,616,575	—	5,616,575
セグメント利益	4,917	37,984	42,902	—	42,902

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。